

# かんたん2ウェイ

だっこ&おんぶ

## 取扱説明書

ご使用になる前に、よくお読みのうえ、正しくお使いください。

また、取扱説明書は必ず保管してください。

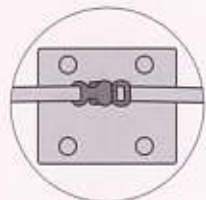
本品を他の方にお譲りになる際には、必ず取扱説明書もあわせてお渡してください。

材料・部材は充分に選別しておりますが、主なる素材が繊維であるため、使用頻度にもよりますがお使い始めてから約3年を耐用年数とお考えください。

### ●各部名称

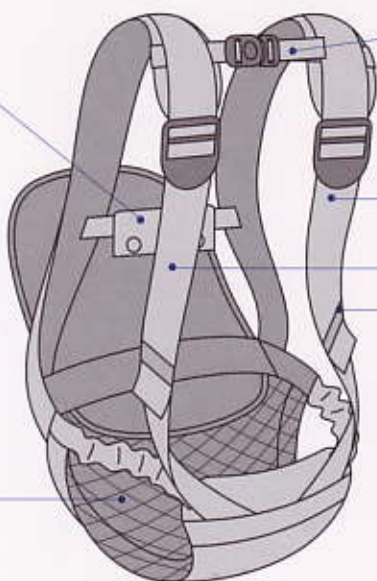
#### ブリッジベルト

赤ちゃんのからだをしっかりとガードし、安心です。



#### 快適メッシュ

通気性とクッション性のある快適メッシュでムレを防ぎます。

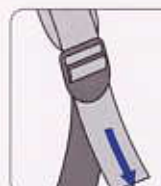


#### 肩ズレ防止ベルト

肩ベルトのズレを防止して安定させます。幅調節、高さ調節ができます。

#### 肩ベルト

##### 肩ベルトの調節



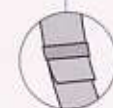
##### 短くする場合

余っている側のベルトを矢印の方向にひっぱりすぎます。



##### 長くする場合

余っている側のベルトを矢印の方向におくります。



ベルトの余りをゴムに通してとめておきます。

## ご使用方法

### 1 お子さまへの取り付け (だっこ、おんぶ共通)

ブリッジベルト、肩ズレ防止ベルトのバックルはあらかじめはずしておきます。



お子さまを寝かせて、足をそれぞれ左右の足ぐりに通します。肩ベルトの長さを長めにしておきます。

**肩ベルトの調節**をお読みください。

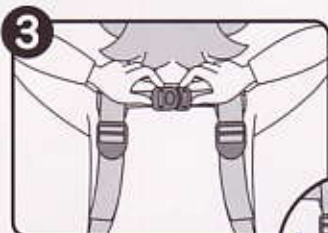


ブリッジベルトをバックルでとめカバーします。

### だっこ



2 お子さまを抱きあげ肩ベルトを肩にかけます。



3 肩ズレ防止ベルトのバックルを使用者の背中側でとめます。



肩ベルトの端を引いて左右の長さを調節します。

#### 肩ベルトの調節

をお読みください。お子さまを必ず両手で支えてください。

### おんぶ



2 使用者は低い姿勢になり、左右の肩ベルトに腕を通します。



3 お子さまと使用者が密着するように、肩ベルトの端を引いて左右の長さを調節します。

#### 肩ベルトの調節

をお読みください。



肩ズレ防止ベルトのバックルを使用者の胸側でとめます。

**はずし方** 装着するときの手順を逆にして行います。はずすときも、他の人に介添えしていただくと、より安全です。

## お手入れ方法

- 30℃以下のぬるま湯で押し洗いし、形を整えて陰干ししてください。
- 洗濯表示、生地素材については、製品に付いている組成表示ラベルをご参照ください。
- 色落ちすることがあります。他のものとは別に洗ってください。また、つけ置き洗いも避けてください。
- 洗濯機、脱水機、乾燥機にかけないでください。バックルなどの破損につながるおそれがあります。
- 漂白剤、蛍光剤入りの洗剤は使用しないでください。

## 安全にお使いいただくために。

### 警告

- 使用いただけるお子さまの月齢は、だっこ／首がすわってから12ヵ月(体重11.3kg)頃まで  
おんぶ／24ヵ月(体重13.5kg)頃まで
- ブリッジベルト、肩ズレ防止ベルトは必ず装着して使用してください。
- バックルが確実にとまっていることを確認してください。
- 抱っこ時は、お子さまを必ず手で支えてください。
- 使用中に走ったり、跳んだり、極端な前かがみ等、無理な姿勢はしないでください。
- お子さまがそり返るような使用はしないでください。

### 注意

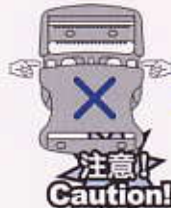
- 授乳後、約30分間位は使用しないでください。また、連続2時間以上の使用はしないでください。
- 使用の際は必ず使用者のからだにあわせて各ベルトを調節してください。
- ベルト先端の返し縫い部は、ほどいたり、切り落としたりして使用しないでください。
- お子さまの乗せおろしは、安全な場所で必ず腰をひくくした姿勢で行ってください。  
また、他の人に介添えしていただくとより安全です。
- 製品を洗濯する際は、製品に付いている洗濯絵表示にしたがってください。
- やぶれ、ほつれ、傷等、またはバックルが破損した場合は使用しないでください。
- バックルをとめる時、はずす時は、お子さまや使用者の皮膚等をはさまないように注意してください。

**取り扱いを誤った場合、お子さまの転落等、ケガや危険のおそれがあります。  
安全に使用していただくために、必ずお守りください。**

### バックル使用上の注意



- 1 プラグをまっすぐソケットにカチッと音がするまでしっかり奥まで挿入してください。



- 2 さらに逆に引き戻し、しっかりと組み合わせ、外れないことを確認してください。

中途半端な組み合わせ状態が長時間続くと、プラグまたはソケットが変形し、破損または機能障害の原因となります。また、組み合わせが確認できない場合は無理に挿入せず、プラグ・ソケットの表裏を点検し、異物等が入っていないか確認してください。